

塩素だけでは消毒しきれない浴槽に

スパラックス

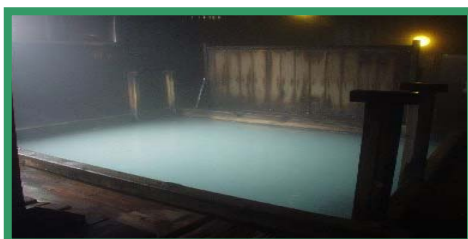
レジオネラ菌・大腸菌対応 除菌剤

■ 「スパラックス」 で安心・安全な入浴を・・・

- ・ 塩素系薬剤のような、臭いや、目・鼻・喉・皮膚への刺激がない
- ・ 1日1回の規定量投入で、約1日中効果が持続
- ・ 高温でも揮発せず、お湯の中でも効果が持続（120℃まで安定）
- ・ 金属やゴムへの腐食性がほとんどない（配管やパッキンを傷めない）
- ・ 塩素系薬剤と異なり、長期保存しても効果がほとんど変わらない
- ・ 塩素系薬剤（次亜塩素酸ナトリウム）に比べ、はるかに低毒性

■ 「スパラックス」 をおすすめする浴槽・施設

1. 白湯・入浴剤入り浴槽



塩素系薬品ではお湯の色を脱色してしまうばかりでなく、塩素臭も気になりますが、スパラックスならお湯の色を脱色せず、また香りも損ないません。

2. アルカリ性温泉



塩素系薬品ではアルカリ性のお湯の場合殺菌効果がほぼ期待できませんが、スパラックスならアルカリ性の温泉でも、効果が落ちません。

3. 循環式浴槽



塩素系薬品では塩素の刺激臭に不快感を抱く利用者が多い上、多数の方が入浴した後の消毒効果が著しく低下します。スパラックスなら無臭ですし、約1日効果が持続するので安心です。

4. ジェットバス、泡風呂



レジオネラ症感染の危険が高い、水しぶきが利用者にかかる場所（ジェットバスや泡風呂など）の効果的な衛生管理が可能となります。

5. 足湯



足の皮脂や汗でお湯が汚れやすく、塩素系薬剤ではたちまち消毒効果が低下します。スパラックスなら菌や藻の繁殖を防ぐことができます。

6. 人工池、噴水



人へのレジオネラ症感染を防ぐ他、藻やカビの繁殖を抑え、水を常に清浄な状態に維持することができます。（魚のいる池にはご利用できません）

スパラックスは広範囲の抗菌スペクトルを持つ、カチオン性の低毒性殺菌料です。従来のフェノール、塩素、ヨウ素、第四級アンモニウム塩などに代わる非発泡性の除菌剤で、主に温泉（スパ）事業、食品加工工場、醸造工場等で使用されています。

諸性質

- タイプ : カチオン性
pH : 4.0～5.0
性状 : 無色～淡黄色の液体
溶解性 : 冷水、温水のいずれにも容易に溶けます。脂肪族アルコール、グリコール、グリコールエーテルには可溶ですが、一般に炭化水素と芳香族溶剤には不溶です。
安定性 : 通常の貯蔵条件で安定で、密閉容器中では効力を持続します。80℃以上の高温で長時間貯蔵すると効力は減少します。pH12以下では安定で、これ以上の強アルカリ性では沈殿を生じます。
相容性 : スパラックスはカチオン性ですので、洗剤、アルキル硫酸塩、スルホン酸アルキルアリルやアニオン系カラメルのようなアニオン系界面活性剤と併用すると、水に溶解しない沈殿を生ずる場合があります。また水酸化ナトリウム、メイタケイ酸ソーダのような強アルカリや、リン酸錯体によっても沈殿を生じます。酸、非イオン系界面活性剤や第四級アンモニウム塩とは相容性に問題はありません。
界面活性 : スパラックスには界面活性効果はありません。したがって、その溶液は表面張力に影響を与えませんし、超泡も生じません。
腐食性 : ステンレススチール、アルミニウム合金、ニッケル、耐食合金、スズ引き鋼板及び真鍮は水だけの場合より適量のスパラックスを加えることにより腐食されにくくなります。銅に対しては、原液および高濃度溶液は著しい影響を与えますし、希釈液も変色させますので、銅製の容器に貯蔵したり、銅製の器具では使用しないで下さい。

ご使用方法

- ① お湯1トン当たり、**250～500cc**をご使用ください。
(水質・成分などにより使用量は異なります。)
- ② 上記量を浴槽に投入する前に、水で**5～10倍**に薄めてください。
- ③ 漢方薬湯使用時には薬湯を揉み出し、満水で30分～1時間循環してから浴槽全体に洗面器等で全量散布してください。

注意：高濃度の次亜塩素酸ナトリウムとの併用は避けてください。
ゲル化する可能性があります。

大金興業株式会社

レジオネラ対策室

千葉県千葉市緑区誉田町3丁目78番地

TEL 043-291-0161

FAX 043-291-2846